

年間授業計画

都立大森高等学校 平成31年度 芸術科 書道 年間授業計画

教科：芸術Ⅰ 科目：書道Ⅰ 単位数：2単位

対象学年組：第1学年A組～F組

教科担当者：(A組：高久由香) (B組：高久由香) (C組：高久由香) (D組：高久由香) (E組：高久由香) (F組：高久由香)

使用教科書：(東京書籍 書道Ⅰ)

使用教材：(教科書・書道用具・ノート・プリント・筆記用具 他)

	指導内容	書道Ⅰの具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
4月	オリエンテーション(講師紹介・生徒自己紹介、授業展開/評価方法等の伝達、教科書の解説と鑑賞)	講師紹介・生徒自己紹介、授業展開、評価方法等の伝達、教科書の解説と鑑賞等	意欲的に授業に参加しているか	2
	用具用材・道具の扱いの解説、姿勢・執筆法の確認と指導、文房四宝についての確認・解説等 硬筆の実技	用具用材・道具の扱いの解説、姿勢・執筆法の確認と指導、文房四宝についての確認・解説等 硬筆の実技、添削	意欲的に授業に参加しているか 提出物・持参物	2
	書体の変遷 硬筆実技 楷書の基本点画の確認と復習、実技	書体の変遷の解説と各書体の代表古典の鑑賞(楷書、行書)と用筆法の確認 硬筆・毛筆実技 楷書の基本点画、用筆法の確認と指導	意欲的に授業に参加しているか 書体の変遷や基本となる知識や理論について習得することができたか 提出物・持参物	2
5月	楷書の学習 硬筆の学習	楷書の基本用筆・結構についての解説と楷書の古典(孔子廟堂碑・九成宮醴泉銘・雁塔聖教序・牛橛造像記 他)紹介・比較鑑賞、添削 硬筆学習、添削	意欲的に授業に参加しているか 楷書の基本点画や用筆、硬筆の学習について理解し表現することができたか 提出物・持参物	4
	楷書の学習 硬筆の学習	古典臨書、楷書の成立と四大家、古典鑑賞、作品制作 硬筆学習、添削	意欲的に授業に参加しているか 楷書の基本点画。用筆について理解し表現することができたか 作品・提出物・持参物	4
	楷書の学習 作品制作1	楷書の代表古典を一点選択し、臨書作品を各自の意図により表現する 古典臨書、作品制作、添削	意欲的に授業に参加しているか 古典作品の臨書に意欲的、創造的に取り組んでいるか 作品・提出物・持参物	4
6月	楷書の学習 作品制作2	楷書の代表古典を一点選択し、臨書作品を各自の意図により表現する 古典臨書、作品制作、添削	意欲的に授業に参加しているか 古典作品の臨書に意欲的、創造的に取り組んでいるか 提出物・持参物	4
	楷書の学習 作品制作3(文化祭掲示用)	楷書の代表古典を一点選択し、各自の意図により表現した臨書作品を制作し、提出する 古典臨書、作品制作	意欲的に授業に参加しているか 楷書の特徴や用筆法、古典について理解し表現することに努めているか 作品・提出物・持参物	4
7月	細字の学習(写経)	隅寺心経の学習を通して、写経の知識や理論の理解と細字の訓練を行う	意欲的に授業に参加しているか 写経について理解し、細字の執筆に努めているか 作品・提出物・持参物	2
8月				
9月	行書の学習1 王羲之・蘭亭序 硬筆の学習	行書の特徴・用筆法の確認、行書の代表古典の鑑賞と理解 王羲之・蘭亭序について学ぶ 硬筆の学習、実技、添削	意欲的に授業に参加しているか 行書の特徴や用筆法について理解し、表現することができるか 提出物・持参物	4
10月	行書の学習2	行書の特徴・用筆法の習得、行書の代表古典の理解し、半紙に臨書作品を制作するようになる 添削	意欲的に授業に参加しているか 行書の特徴を理解し、表現できているか 作品・提出物・持参物	4
	行書の学習3 作品制作	行書の代表古典を一点選択し、臨書作品を各自の意図により表現する 古典臨書、作品制作	意欲的に授業に参加しているか 古典作品の臨書に意欲的、創造的に取り組んでいるか 提出物・持参物	4
11月	行書の学習4 作品制作	行書の代表古典を一点選択し、各自の意図により表現した臨書作品を制作し、提出する 古典臨書、作品制作、添削	意欲的に授業に参加しているか 行書の特徴を理解し、表現することができたか 提出物・持参物	4
	行書の学習 作品提出	行書の代表古典を一点選択し、各自の意図により表現した臨書作品を制作し、提出する 古典臨書、作品制作、提出	意欲的に授業に参加しているか 行書の特徴を理解し、表現することができたか 作品・提出物・持参物	4
12月	実用書	葉書き・封筒・便箋・のし袋の書式について学び、実技を通して理論の理解と習得に努める	意欲的に授業に参加しているか それぞれの書式や特徴について理解し、表現することができたか 提出物・持参物	2

	指導内容	書道 I の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
1 月	篆書・隸書・草書の学習1(導入) 硬筆の学習	篆書・隸書・草書のそれぞれの特徴や成立、理論について理解し、二年次の学習の基礎知識の構築に努める 古典鑑賞・用筆・比較・基本点画の練習、添削	意欲的に授業に参加しているか それぞれの書体の特徴や用筆について理解し、表現することができたか 提出物・持参物	4
	篆書・隸書・草書の学習2(導入)	篆書・隸書・草書の基本となる用筆や基本点画の比較を半紙に表現する 添削	意欲的に授業に参加しているか それぞれの書体の特徴や用筆について理解し、表現することができたか 提出物・持参物	4
2 月	篆書・隸書・草書の学習3(導入) 課題提出	篆書・隸書・草書の基本用筆や基本点画について理解し、比較したものを半紙に表現する 課題提出	意欲的に授業に参加しているか それぞれの書体の特徴や用筆について理解し、表現することができたか 作品・提出物・持参物	4
	仮名の学習(導入) 硬筆の学習	仮名の成立と種類について理解し、二年次の学習の基礎の構築に努める 古筆の鑑賞	意欲的に授業に参加しているか 仮名の特徴や用筆について理解することができたか 提出物・持参物	4
3 月	1年間のまとめ	各書体の基礎となる特徴や古典・古筆の鑑賞と復習、提出作品の鑑賞、批評会を通じて二年次の学習へつなげる	意欲的に授業に参加しているか それぞれの書体について理解することかできているか 提出物・持参物	2

都立大森高校 平成31年度 年間授業計画

教科：（芸術）科目：（音楽Ⅰ）対象：（第1学年 A組～F組）

単位数：2 単位

教科担当者：（A～F組：伊藤 真弓 ㊟）

使用教科書

音楽Ⅰ 改訂版 Tutti（教育出版社）

使用教材

リコーダー・キーボード、ギター他、観賞用DVD、  
音楽練習表、学習プリント他

指導内容 【年間授業計画】	科目音楽Ⅰの具体的な指導目標 【年間授業計画】	評価の観点 方法	予定時数
4月 ・校歌斉唱	・校歌を歌詞の意味を捉えながら歌い、歌詞を覚える。	授業に取り組む姿勢 （関心・意欲・態度）	4
		実技テスト	
5月 ・音楽理論とソルフェージュ ・歌唱：二部合唱 ・リコーダー	・楽譜を読むために必要な知識を身に付ける。 ①音、②拍子、③音程などを中心にリズムを叩いて拍子を理解するなど実習を踏まえて理解する。 ・ポップスや日本の歌、英語の歌を歌いハーモニーの響きを確認しながら歌う。 ・リコーダーの奏法を基礎から見直し、基本的な指使いを覚える。 ソプラノリコーダー、アルトリコーダーで練習の仕方を工夫しアンサンブルの練習をする。	授業に取り組む姿勢 （関心・意欲・態度）	4
		実技の取り組み方 提出物	
6月 ・器楽：リコーダー アンサンブル	・「ベツァールトのメヌエット」 パッヘルベル「カノン」 ソプラノリコーダー、アルトリコーダーで練習の仕方を工夫しアンサンブルの練習をする。	授業に取り組む姿勢 （関心・意欲・態度）	8
		実技テスト	
7月 ・実技テスト	・校歌確認チェック ・リコーダーテスト	授業に取り組む姿勢 （関心・意欲・態度）	4
		・実技テスト	
8月		授業に取り組む姿勢 （関心・意欲・態度）	
		実技の取り組み方 提出物	
9月 歌唱：二部合唱 ・器楽：リコーダー アンサンブル	「少年時代」 歌詞の意味や作曲者の井上陽水の ライブ映像やドキュメント番組でより身近に陽水の世界観に触れる。 「アニメ・メドレー」 ソプラノリコーダー、アルトリコーダーで練習の仕方を工夫しアンサンブルの練習をする。	授業に取り組む姿勢 （関心・意欲・態度）	3
		実技テスト	
10月 器楽：キーボード 器楽：ギター	・基本奏法を身に付け、コードネームを習得して、簡単な伴奏をつける。親しみやすい曲を中心に和音の響きをアンサンブルを通して、お互いを感じ取る。☆グレード1～3 基本的奏法編 ・基本奏法を身に付け、コードネームを習得して、簡単な伴奏をつける。親しみやすい曲を中心に和音の響きをアンサンブルを通して、お互いを感じ取る。 ☆グレード1～3 応用編 アンサンブルの曲	授業に取り組む姿勢 （関心・意欲・態度）	2
		実技テスト	
11月 器楽：キーボード 器楽：ギター	・基本奏法を身に付け、コードネームを習得して、簡単な伴奏をつける。親しみやすい曲を中心に和音の響きをアンサンブルを通して、お互いを感じ取る。 ☆グレード4～9 応用編 アンサンブルの曲 ・基本奏法を身に付け、コードネームを習得して、簡単な伴奏をつける。親しみやすい曲を中心に和音の響きをアンサンブルを通して、お互いを感じ取る。 ☆グレード4～9 応用編 アンサンブルの曲	授業に取り組む姿勢 （関心・意欲・態度）	4
		実技テスト	
12月 器楽：キーボード 器楽：ギター	・基本奏法を身に付け、コードネームを習得して、簡単な伴奏をつける。親しみやすい曲を中心に和音の響きをアンサンブルを通して、お互いを感じ取る。 ・基本奏法を身に付け、コードネームを習得して、簡単な伴奏をつける。親しみやすい曲を中心に和音の響きをアンサンブルを通して、お互いを感じ取る。	授業に取り組む姿勢 （関心・意欲・態度）	4
		感想文	
1月 ・鑑賞	・ミュージカル「サウンド・オブ・ミュージック」 鑑賞を通し、名曲の数々を理解する。 家族のあり方や時代背景から感想文を提出する。	授業に取り組む姿勢 （関心・意欲・態度）	6
2月 ・リズムアンサンブル ・クラッピングミュージックのミニコンサート	・クラッピングミュージック（手拍子によるリズム表現） ・グループで4パートに分かれ、選曲した曲を練習し発表する。 ・各自の責任を果たし、グループで協力して1曲を仕上げる。	授業に取り組む姿勢 （関心・意欲・態度）	4
		実技テスト	
3月 ・鑑賞	・ミュージカル「天使にラブソングを2」 鑑賞を通し1人の教師の生き様や姿勢を理解する。音楽コンクールで優勝するまでの生徒たちの成長の過程を中心にまとめ、感想文を提出する。	授業に取り組む姿勢 （関心・意欲・態度）	2
		感想文	

都立大森高校 平成31年度 年間授業計画

教科：(音楽) 科目：(音楽Ⅱ) 対象：(第2学年 A組～F組)

単位数：2 単位

教科担当者：(A～F組：伊藤真弓 ㊦)

使用教科書 「音楽Ⅱ Tutti」(教育出版社)

使用教材 キーボード、ギター他、観賞用DVD、音楽練習表、自作プリント他

指導内容 【年間授業計画】	科目(音楽Ⅱ)の具体的な指導目標 【年間授業計画】	評価の観点 方法	予定時数	
4月	・校歌斉唱	授業に取り組む姿勢 (関心・意欲・態度)	2	
	・ギター	音楽練習表、実技テスト	2	
5月	・わかる音楽史	プリント提出	2	
	・独唱：英語の独唱曲	授業に取り組む姿勢 (関心・意欲・態度)	6	
6月	器楽：キーボード ギターの弾き語り	1年次に学んだキーボード奏法やコードネームを利用し、セブンスコードを中心に2人1組でアンサンブルを仕上げる。ギターは弾き語りに挑戦し、三つのコードを使い、声を出して弾き語りを仕上げる。	授業に取り組む姿勢 (関心・意欲・態度) 実技の取り組み方 提出物	6
	・音楽理論と ソルフェージュ	・楽譜を読むために必要な知識を身に付ける。  ・ギター・キーボード演奏に必要なコードネームを中心に楽器を使って理解する。	授業に取り組む姿勢 (関心・意欲・態度)  筆記テスト	4
7月	学期末 実技テスト ギター弾き語り とキー ボードテスト	実技テスト 歌唱：独唱 器楽：ギター弾き語り「糸」 キーボードアンサンブル「ドレミの歌」の実技テスト	授業に取り組む姿勢 (関心・意欲・態度)  実技テスト	2 2
	8月			
9月	・沖縄音楽特集 (歌唱を含む)	・修学旅行で行く沖縄について学習し、風土・気候や琉球音楽の流れを三線を通して理解する。宮廷音楽と沖縄民謡について歴史的背景を踏まえて理解する。	授業に取り組む姿勢 (関心・意欲・態度) 実技の取り組み方 提出物	2
	・鑑賞	・ミュージカル「オペラ座の怪人」その① の鑑賞を通し、A・ロイド・ウェッバーが生み出した名曲の数々を理解する。世界的ヒットを生み出した作品の内容を理解して感想文を提出する。	授業に取り組む姿勢 (関心・意欲・態度)  感想文	2
10月	・鑑賞	・ミュージカル「オペラ座の怪人」その② の鑑賞を通し、A・ロイド・ウェッバーが生み出した名曲の数々を理解する。世界的ヒットを生み出した作品の内容を理解して感想文を提出する。	授業に取り組む姿勢 (関心・意欲・態度)  感想文	2
	・器楽：キーボードアン サンブル	・スタジオジブリの音楽メドレーを、5パート、5人のグループで演奏する。 ①曲の紹介とグループ分け②リーダーの選出③グループでの相談(音色・楽器など)④練習開始	授業に取り組む姿勢 (関心・意欲・態度) 実技の取り組み方 提出物	4
11月	・器楽：キーボードアン サンブル	・スタジオジブリの音楽メドレーを、5パート、5人のグループで演奏する。 ⑤練習到達度をカードで申告する。⑥個人練習とグループでのアンサンブルの練習	授業に取り組む姿勢 (関心・意欲・態度) 実技の取り組み方 提出物	4
	・器楽：キーボードアン サンブル	・スタジオジブリの音楽メドレーを、5パート、5人のグループで演奏する。 ⑤練習到達度をカードで申告する。⑥個人練習とグループでのアンサンブルの練習、メドレーによる曲ごとの音色やテンポなどを工夫する。	授業に取り組む姿勢 (関心・意欲・態度) 実技の取り組み方 提出物	4
12月	学期末 実技テスト キーボードアンサンブル の発表	・⑦コンサート形式でお互いを聴き合い評価する。	授業に取り組む姿勢 (関心・意欲・態度)  実技テスト	2
	・鑑賞	オペラ「カルメン」ビゼー作曲を鑑賞し、本格的で代表的な作品に触れ、数々の名曲をピックアップし、アリアの素晴らしさ、名歌手の技量にも触れ、芸術作品に親しむ。	授業に取り組む姿勢 (関心・意欲・態度)  感想文	4
2月	・鑑賞と音楽史	・ピアノの詩人ショパンの生い立ちやショパンコンクールの様子を鑑賞し、理解を深める。演奏の比較をし、音楽鑑賞に必要な用語の解説や、ヴィルトゥオーゾと呼ばれる演奏家、若手で注目される演奏家に触れ、名曲を深く理解する。	授業に取り組む姿勢 (関心・意欲・態度) 感想文とプリント学習	4
	・鑑賞	・ミュージカル、オペラ、バレエの総合芸術について学び、鑑賞を通して理解を深める。	授業に取り組む姿勢 (関心・意欲・態度)  感想文	2

都立大森高校 平成31年度 年間授業計画

教科：(芸術Ⅰ) 科目：(美術Ⅰ) 対象：(第1学年A組～F組)

単位数： 2 単位

教科担当者：(A組：大塚 ㊟) (B組：大塚 ㊟) (C組：大塚 ㊟) (D組：大塚 ㊟) (E組：大塚 ㊟) (F組：大塚 ㊟)

使用教科書

光村図書 美術Ⅰ

使用教材

アクリル絵の具セット・キャンパスF6・木彫コースター3枚組・  
彫刻刀・ホワイトブック・レタリング字典

指導内容 【年間授業計画】	科目(美術Ⅰ) 【年間授業計画】	科目(美術Ⅰ)の具体的な指導目標	評価の観点 方法	予定時数
4月	自己PRポスター制作	時分の最も時分らしい部分を十分にアピールできるように	時分の特性をいかに端的に伝えたか	2
		実例を示しながら導く。		2
5月	風景画制作	資料を良く吟味し効果的な構図設定を工夫する。	下書きを入念に	4
		画面内における取捨選択を含め、構成上の注意点について十分な助言を行う。	行っているか	4
6月		重ね塗りの意味を重視し、注意深く混色及び着彩する。		4
		絵具を混ぜる混色とマチエール利用した混色の違いを覚える。		4
7月		細部描写を根気強く進めるようにする。	技術より密度を	4
			重視する	
8月				
9月	木彫コースター制作	3点セットの関連性を熟考し、効果的な構成を工夫する。	構成について十分に	2
		下書きを入念かつ丁寧にいき正確にトレースすることを重要視する	考えているか	4
10月		彫刻刀を正しく使いこなし、美しい掘りが自由にできるように助言する。		4
				2
11月		着彩や表面処理を丁寧にいき、実用性と美しさの両立を図る。	細部迄丁寧に	4
			加工できているか	4
12月	絵本制作	20ページ分のストーリーと絵・文の交ぜ方について、参考作品をもとに		4
		十分に考えさせる。		
1月		レタリングの正確な方法について、しっかり理解させる。		2
		書体のみならず、補助線の引き方なども細かく指導する。		4
2月		美しい配色で密度の濃い表紙を作るよう、技術的に要点を押さえた指導をする。	創造性、技術・完成度	2
			を総合的に評価する	2
3月		美しい配色で密度の濃い表紙を作るよう、技術的に要点を押さえた指導をする。	創造性、技術・完成度	2
			を総合的に評価する	

都立大森高校 平成31年度 年間授業計画

教科：（芸術）科目：（美術Ⅱ） 対象：（第2学年A組～F組）

単位数： 2 単位

教科担当者：（A組：大塚 ㊟）（B組：大塚 ㊟）（C組：大塚 ㊟）（D組：大塚㊟）（E組：大塚 ㊟）（F組：大塚 ㊟）

使用教科書

日本文教出版 高校美術Ⅱ

使用教材

アクリル絵具セット、デザインボード、ジグソーパズル、キャンパスF

6

	指導内容 【年間授業計画】	科目（美術Ⅱ）の具体的な指導目標 【年間授業計画】	評価の観点 方法	予定時数
4月	観光地PRポスター制作	観光地の特徴・魅力を十分に反映したポスターになるよう、参考作品を用い、場所の選択やキャッチコピーなどの構成について熟考させる。		4
5月	観光地PRポスター制作	補助線を正確に引き、正しい書体で美しくレタリングができるよう導く。	補助線の正確さ	4
			レタリングの美しさ	4
6月	観光地PRポスター制作	絵と文字の配分をしっかりと工夫する。		4
		筆の使い方について細かく指導し、はみ出しのない美しい着彩を目指す。		2
7月	観光地PRポスター制作	混色を丁寧に行い、地域のおいを感じさせる色調に仕上げる。	絵と文字のバランスを重視する。	4
8月				
9月	ジグソーパズル制作	ジグソーパズルに適した絵柄を選び方についてよく考えるよう指導する。	細分化した図柄の達成度をよく見極める。	2
		なるべく細かい絵柄で、かつ線的な連なりが多い原面を考えるようにする。		2
10月	ジグソーパズル制作	凸凹面に対する着彩の留意点について十分に指導する。		6
11月	ジグソーパズル制作	細かい絵柄に対して根気よく向き合い、最後まで丁寧な制作姿勢を貫くことができるよう指導する。	図案・着彩技術	8
12月	ジグソーパズル制作	分解して組み立てる際に決め手となる図柄について十分に整理して仕上げる。	完成度の全体的なバランスで評価する。	2
1月	人物のいる風景画制作	人物が画面の主題になるよう、構成について十分に工夫させる。		4
2月	人物のいる風景画制作	混色、重ね塗りについて意欲的に取り組めるよう努める。		2
		混色、重ね塗りの効果についても、実感がもてるようぬ実作品をもとにして理解を求めていく。		2
3月	人物のいる風景画制作		人物主体の構成力、重ね塗りの技術力、完成度を総合的にみる。	2

都立大森高校 平成31年度 年間授業計画

教科：(芸術Ⅰ) 科目：(美術Ⅲ) 対象：(第3学年A組～H組)

単位数：2 単位

教科担当者：(A組：大塚 ㊟) (B組：大塚 ㊟) (C組：大塚 ㊟) (D組：大塚 ㊟) (E組：大塚 ㊟) (F組：大塚 ㊟) (G組：大塚 ㊟) (H組：大塚 ㊟) (F組：大塚 ㊟)

使用教科書 日本文教出版 高校美術3

使用教材 アクリル絵の具セット・デザインボード・ジグゾーパズル・油年度・木片・彫刻刀・カラー針金

	指導内容 【年間授業計画】	科目(美術Ⅲ)の具体的な指導目標 【年間授業計画】	評価の観点 方法	予定時数
4月	私語年間カリキュラム作成	自分なりの年間制作予定を立て、助言を行って、細かいカリキュラムを作成する。	自分の意欲や関心がどこを向いているのかはつきり理解する	0
		※期限内に定まらない場合は、個々に沿って課題を設定する。		4
5月	各自の制作	・ 絵画…主題が明確で密度の濃い制作を心がける。		4
	・ 絵画・デザイン	・ デザイン…様々な条件を設け、その中で独自性を見いだすよう指導する。	・ 根気強く制作できたか	2
6月	各自の制作	・ 絵画…主題が明確で密度の濃い制作を心がける。	・ テーマごとの目標が達成されたか	4
	・ 絵画・デザイン	・ デザイン…様々な条件を設け、その中で独自性を見いだすよう指導する。	・ 素材の特性が活かされているか	2
7月				2
8月				
9月	各自の制作			2
	・ 絵画、デザイン、	同上		0
10月	各自の制作			2
	・ 絵画、デザイン	同上		4
11月	共同制作	・ 共同制作…製作に対する各々の関わり方を明確にし、		4
		モニュメントとして存在感のある制作を目指す。		2
12月		・ 共同制作…製作に対する各々の関わり方を明確にし、		2
		モニュメントとして存在感のある制作を目指す。	集中して製作し、その	2
1月		記憶に残る情景を三景、一画面内に構成する	本質に少しでも迫る	0
			ことが出来たか	4
2月				
3月				